

中 村 市 防 災 セ ン タ ー 概 要

- 1 建設場所（13年度建設）
 - 1) 場所：中村市不破出来島2058-20
 - 2) 用地：国土交通省中村工事事務所が整備する「四万十川防災ステーション」敷地内（約9000㎡）
- 2 防災センター
 - 1) 床面積：632.64㎡（1階311.28㎡、2階321.36㎡）
 - 2) 建築面積：345.6㎡
 - 3) 構造：鉄骨構造2階建
 - 4) 1階：防災学習室、防災資材倉庫、事務室、便所、更衣室、シャワー室
 - 5) 2階：情報収集室、消防団待機室、防災研修室、電気無線室、調理実習室、倉庫等
- 3 事業費
 - 1) 全体事業費：169,089千円
 - ①平成12年度事業；設計委託 3,990千円〔(株)ライト岡田設計幡多事務所〕
 - ②平成13年度事業；本体工事費 151,746千円、監理委託 1,995千円、巨木展示委託 7,455千円〔日精〕
備品他（コピー、パソコン等）1,943千円
 - ③平成14年度事業；備蓄資機材 予算計上1,960千円
- 4 防災センターの役割
 - 1) 目的：災害時の水防活動の拠点施設及び平常時は河川を軸とした情報発信や防災学習等の施設とする。
 - 2) 災害時の活用
 - ①中村市西部地域の防災活動の拠点（消防団待機）
 - ②土嚢袋等の資機材の備蓄（ショベル、一輪車、救急箱、毛布、発電機、防水シート、非常食セット他）
 - ③避難者収容施設
 - ④河川・防災情報の提供（マルチビジョン、パソコン等）
 - 3) 平常時の活用
 - ①多自然型護岸の学習
 - ②小中学校の課外学習
 - ③巨木展示による四万十川の自然紹介
 - ④修学旅行生の受け入れ
 - ⑤水辺の学校プロジェクト
 - ⑥清流保全活動

《本体工事費内訳》

建築主体工事：サイバラ建設(株)

89,775千円

電気設備工事：(株)森電機店

24,171千円

機械設備工事：(有)平野水道

37,800千円

監理：(株)ライト岡田設計幡多事務所

《中村市防災センター》

■休館日：12月29日～1月3日のみ

■開館：9時から17時（1階防災学習室）

■管 理：中村市公園管理公社へ委託

常時1名体制



 国土交通省 中村河川国道事務所

〒787-0015 中村市右山2033-14
 Tel.0880-34-7301 Fax.0880-34-1395
 ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/>

四万十川防災ステーション

〒787-0017 中村市不破出来島2058-20
 Tel.0880-37-0009 Fax.0880-37-1119

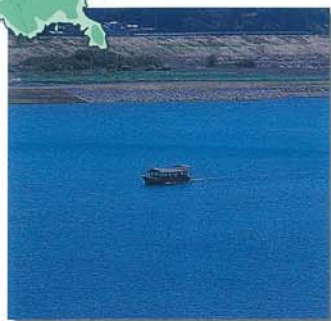
中村市防災センター

- 利用時間 9:00~17:00
- 休館日 12月29日~1月3日

四万十川 防災 ステーション



暮らしの安心をつくる...



全長196km。四万十川は高知県東津野村・不入山を源流とし、東西南北に向きを変え、300を越える支流を集めながら高知県西部を流下し、下流域で後川・中筋川と合流した後太平洋に流れ込みます。

「日本最後の清流」と呼ばれるとおり、四万十川には他の川にはない豊かな自然と清らかな水の流れがあります。それらは川の恵みをはぐくみ、川とともに暮らす流域の生活を支えてきました。

一方で、四万十川流域は台風の通りみちに位置するため、日本でも有数の雨の多い地域となっています。ひとたび大雨が降ると、清らかな流れから暴れ川に豹変する四万十川。

この「清流四万十川」も、これまでに幾度となく洪水被害と闘う歴史を繰り返してきたのです。

過去の水害 | 四万十川はその水流の豊かさが、牙をむく要因でもあった。



■昭和10年8月29日 記録的大洪水に見舞われ、市街地は濁流にのみ込まれた。

四万十川防災ステーションの整備について

かつて、四万十川も台風や大雨による数多くの洪水被害に見舞われ、幾度となく多大な被害を受けてきました。

現在では、かつてのように大きな被害が発生する頻度は少なくなりましたが、まだまだ万全とはいえません。洪水などにより、万が一の災害が発生した場合には、その被害を最小限に食い止めるよういち早く対応しなければなりません。また、いざというときのために、緊急時に必要となる資材をあらかじめ確保しておくことも必要です。

「四万十川防災ステーション」は、洪水などによる災害が発生する恐れがある場合、水防活動の拠点としてその役割を果たすとともに、平常時においては川に関する情報発信や地域交流を行う場として利用を図っていきます。



■配置図



■昭和38年8月 台風9号の被害状況(古津駅、下田分岐)



■平成4年8月 台風11号の被害状況(後川)

■四万十川防災ステーションデータ

敷地面積 約9,000m²

施設

- 中村市防災センター
(鉄骨構造2階建、345.6m²)
1F 事務室、資材倉庫、防災学習室(多目的ホール)
更衣室
2F 情報収集室、防災研修室、消防団待機室
調理実習室
- 水防備蓄資材
備蓄ブロック 約1,600個(計画)
備蓄土砂 約11,000m³
備蓄林 エノキ、マダケ
- 車輛交換場所 900m²
- 水防活動広場 2,230m²
- 駐車場、駐輪場

四万十川防災ステーションの 3つの機能

①水防拠点

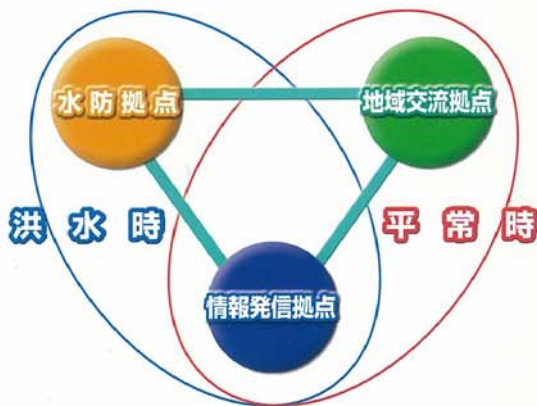
洪水時における情報の伝達やパトロール、そして災害現場での復旧活動を行うための基地となります。四万十川防災ステーションには、いざというときのために、土砂やコンクリートブロックなど緊急時に必要となる資材が備蓄されています。

②情報発信拠点

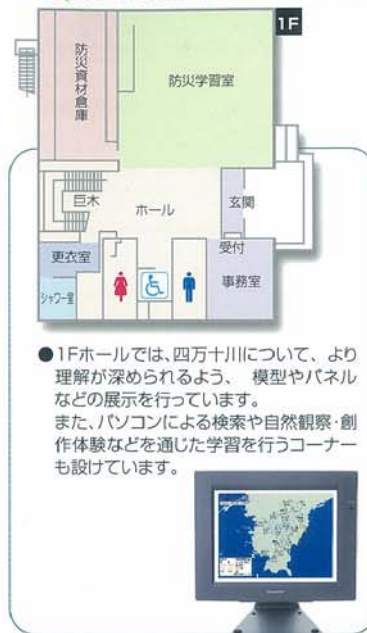
四万十川流域の概要や自然環境及び河川事業の概要など、川に関する情報を提供します。また、洪水時など災害が発生する恐れのある場合には、河川水位や雨量などの河川情報を収集し、状況に応じて収集した河川情報を関係機関に伝達します。

③地域交流拠点

人々の憩いの場として利用したり、川に関する学習をはじめとした交流や地域活動が行える施設として利用できます。

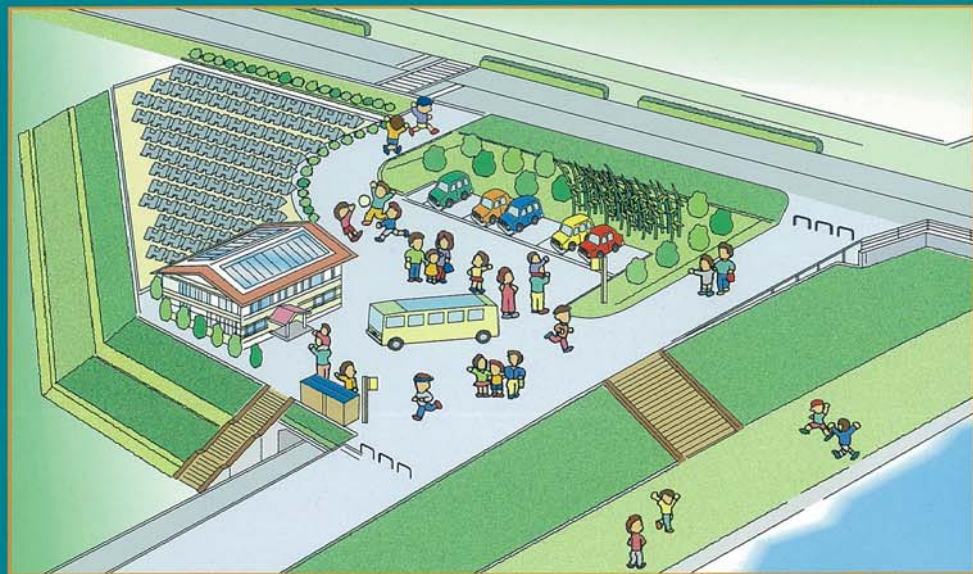


中村市防災センター案内



平常時の機能

四万十川防災ステーションは、四万十川を身近に体験し学習する場としての利用のほか、人々の憩いの交流の場として誰もが利用できる施設として開放します。



洪水時の機能

洪水時における雨量などの情報の収集や伝達を行うとともに、災害が発生する恐れのある場合や、万一が災害が発生した場合には、応急復旧などの水防活動を行う基地となります。



備えあれば・・・ 一歩先の防災システム。

情報システム

台風や大雨による洪水被害を最小限に食い止めるためには、正確な情報収集とその情報に基づいたすばやい対応を行うことが重要となります。

四万十川防災ステーションには、四万十川及びその周辺における水位や雨量などの河川情報や、樋門などに設置された空間監視カメラによる現地の映像を受信し、表示するシステムが整備されています。

洪水時にはこれらの情報を収集し、今後の水位予測や関係機関への情報伝達を行うほか、万が一災害が発生した場合にすばやく対応できるよう準備を行います。

雨量情報の表示

四万十川流域に設置された雨量観測所における雨量状況や、西日本に設置された雨量レーダーによる四国地方及びその周辺における降雨状況を表示します。

水位・流量情報の表示

四万十川水系に設置された水位・流量観測所における河川水位・流量の状況を表示します。

CCTV 画像

樋門等に設置された空間監視カメラによる現地の状況を映像で表示します。



■水位・流量一覧図

■雨量状況図

水防資材の保有

現地での水防活動をさらに円滑なものとするため、緊急時に必要となる資材を確保しています。



水防資材一覧

中筋川	1 左岸 15k/6+100	土砂
	2 左岸 14k/2	ブロック、土のう
四万十川	3 右岸 12k/0	ブロック、土砂、土のう
	4 右岸 11k/4	ブロック、土砂
	5 右岸 9k/4+100	土砂
	6 右岸 8k/6	ブロック、土砂
	7 右岸 6k/6	ブロック、土砂、土のう
後川	8 左岸 0k/0	土砂
	9 右岸 0k/8	ブロック
	10 右岸 2k/4	土砂
	11 左岸 2k/6+100	ブロック、土砂、土のう
	12 左岸 4k/8	土砂
	13 左岸 9k/8+100	土砂
四万十川出張所		水防マット、ブロックマット
後川出張所		水防マット、越水止水のう
具同水防館		越水止水のう

水防活動

大洪水が発生すると、堤防の法面が崩れたり、決壊したりする恐れがあります。

水防活動は、堤防に危険な箇所が見つかった際に、土のうを積んだりシートで堤防法面をおさえ、堤防決壊を防ぎ洪水による被害を防止したり軽減させる目的で実施します。

また、中村工事事務所では衛星通信車、照明車、排水ポンプ車などの災害対策機械を保有し、緊急時の出動に備えています。



■水防訓練



■排水ポンプ車

災害対策用機械

保管場所	名称	
四万十川出張所車庫	排水ポンプ車 (60m ³ /min)	1台
	排水ポンプ車 (30m ³ /min)	1台
	待機支援車	1台
	土のう造成機 (自走式)	1台
中村国道出張所車庫	衛星通信車	1台
	照明車	1台
	標識車	1台

水防資材の保有

現地での水防活動をさらに円滑なものとするため、緊急時に必要となる資材を確保しています。



水防資材一覧

中筋川	1 左岸 15k/6+100	土砂
	2 左岸 14k/2	ブロック、土のう
四万十川	3 右岸 12k/0	ブロック、土砂、土のう
	4 右岸 11k/4	ブロック、土砂
	5 右岸 9k/4+100	土砂
	6 右岸 8k/6	ブロック、土砂
	7 右岸 6k/6	ブロック、土砂、土のう
後川	8 左岸 0k/0	土砂
	9 右岸 0k/8	ブロック
	10 右岸 2k/4	土砂
	11 左岸 2k/6+100	ブロック、土砂、土のう
	12 左岸 4k/8	土砂
	13 左岸 9k/8+100	土砂
四万十川出張所		水防マット、ブロックマット
後川出張所		水防マット、越水止水のう
具同水防館		越水止水のう



■資材倉庫



■備蓄ヤード



■ヘリポート



■土のう造成機